



平成 26 年 10 月 29 日

各 位

東京都新宿区西新宿 6 丁目 2 4 番 1 号
株 式 会 社 ベ リ サ ー プ
代表者名 代表取締役社長 新堀義之
(コード番号:3724 東証第一部)
問合せ先 取締役執行役員 高橋 豊
(TEL 03-5909-5700)

当社の親会社 **S C S K 株 式 会 社**
代表者名 代表取締役会長 兼 CEO 中井戸 信英
(コード番号:9719 東証第一部)

平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 業 績 予 想 値 と 実 績 値 と の 差 異

および通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 26 年 7 月 30 日に公表しました平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 連 結 累 計 期 間 (平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 26 年 9 月 30 日)の業績予想値と、本日公表の実績値において差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成 27 年 3 月 期 (平成 26 年 4 月 1 日 ~ 平成 27 年 3 月 31 日)の通期連結業績予想について下記のとおり修正しましたので、あわせてお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月 期 第 2 四 半 期 累 計 期 間 実 績 値 と 予 想 数 値 の 差 異

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前 回 発 表 予 想 (A)	2,800	180	170	90	17 円 25 銭
実 績 値 (B)	2,905	269	264	149	28 円 74 銭
増 減 額 (B - A)	105	89	94	59	
増 減 率 (%)	3.8	49.7	55.6	66.6	
ご 参 考 : 前 年 同 期 実 績 (平成 26 年 3 月 期 第 2 四 半 期)	2,435	67	50	△3	△0 円 77 銭

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株、平成26年10月1日付けで普通株式1株につき2株の株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益金額を算定しております。

2. 平成27年3月期通期連結業績予想の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(金額の単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	5,700	400	370	160	30円67銭
今回発表予想(B)	5,900	530	510	230	44円09銭
増減額(B-A)	200	130	140	70	
増減率(%)	3.5	32.5	37.8	43.8	
ご参考:前期実績 (平成26年3月期)	5,209	288	249	81	15円65銭

(注) 当社は、平成25年10月1日付で普通株式1株につき100株、平成26年10月1日付で普通株式1株につき2株の株式分割を実施しております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益金額を算定しております。

3. 差異及び修正の理由

平成27年3月期第2四半期累計期間におきましては、デジタル家電分野では、厳しい環境が続きましたが、自動車分野では従来のカーナビゲーション・システムの検証業務に加え、車載機器の検証業務などが拡大しました。また、医療機器や航空分野などサービス対象分野を拓げる活動が奏功し、売上高が当初予想を上回りました。一方、売上高の伸張による利益拡大に加え、販売費及び一般管理費等の見直しをすすめた結果、営業利益、経常利益、四半期純利益につきましても、当初予想を上回り、上記差異となりました。

通期の業績予想につきましては、日本経済は、引き続き、回復基調で推移すると予想しておりますが、先進国をはじめとした世界経済の景気減速の懸念等が見受けられ、当社の主要顧客である製造業への影響が不透明であるものの、上半期の傾向が継続していくものと予想し、現段階における通期の業績予想を修正いたします。

以上